2025年9月26日
株式会社伊予鉄グループ

「IC い〜カード」 20年の歴史に終止符

(株)伊予鉄グループ（本社：松山市、代表取締役社長 清水一郎）は、2025年9月30日をもって、「IC い〜カード」のサービスを終了します。「IC い〜カード」は2005年に導入して以来、20年にわたり多くの皆さまに利用されてきました。

同サービスは、本年10月より、ICOCA、Suicaなど全国交通系ICカードに完全移行します。システムの導入には約20億円を投資し、従来のユーザーに加え、観光客にもより便利にご利用いただける環境を整えました。また、スマホでチャージや通勤定期券が発行できる新サービスも好評です。

来年夏からは「伊予鉄 AI コンサルティング(株)」が中心となり、公共交通の枠を超えて地域社会や企業に向けたDX・AIの導入支援を強化します。

伊予鉄グループは、スマホによる交通利用や、暮らしのさまざまな場面でデジタル活用を広げ、地域に必要なとされる便利で安全なサービスの提供に努めてまいります。

1. 「い〜カード」愛称の由来

伊予鉄の「い」と「良いカード」という意味を込めたもの

2. 変遷

2004年 ICカード化の実証実験開始

2005年 「IC い〜カード」電車・バス・タクシーに導入

2025年 全国共通ICカードへ移行に伴いサービス終了

3. 払い戻し

期間：2025年10月1日（水）～2030年10月31日（木）

手数料：無料

窓口：いよてつチケットセンター（まつちかタウン）

高浜駅、梅本駅、松前駅、森松営業所、北条バスターミナルほか

※2026年3月以降はいよてつチケットセンターのみ

お問合せ：(株)伊予鉄グループ企画戦略課 089(948)3500

報道関係の皆さまへ

「い〜カード」から全国交通系ICカードへの移行作業の一環で、駅改札機器へのお知らせやバス車内の読み取り部へのシール貼付作業などを行います。

当件に関する取材をご希望される場合は、次ページの取材申込書よりご連絡ください。

日時：9月30日（火）午後4時～

場所：松山市駅・市駅前バスターミナル

以上